



Newspaper in Education

# 静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えなさい。

2021年 12月2日朝刊中部版

## 川根高と中川根第一小 生徒・児童



町長に提言する政策案について協議する生徒＝川根高

### 本番へ最終調整

川根高からは1年生39人が参加した。生徒は第2次町総合計画や広報誌、町議会会議録に目を通し、総合計画(2017〜26年)の進捗(しんちよく)状況を分析した。コロナ禍で目標指数を達成するには今後、どのような工夫が必要か。生活者の視点から政策を考えた。中川根第一小の3年生8人は、人口減少阻止に向けた提言案をまとめた。

川根高の生徒は総合計画の教育文化、健康福祉などの計6分野から班ごとに興味のあるテーマを選出した。テーマへの理解を深めるため、授業で携帯電話の使用を初めて許可した。学校の通信環境を利用して、調べ学習の効率を図った。

### 8日、町長に政策案提言

「私たちの声を行政に届けよう」。川根本町の川根高と中川根第一小の生徒・児童が今後のまちづくりに取り入れてほしい政策の立案に10月から取り組んでいる。同月に就任した團田靖邦町長に対して、8日に授業でまとめた案を提言する。

## 「私たちの声を町政に」

11月下旬の授業では、各班が本書に向けて最終調整に入った。グループの班長を務める宮木優多さん(16)は「私たちの視点で疑問点を調べて、新たに分かった点もある。行政のみならず自分たちの思いが強く、最善の準備をしたい」と力を込めた。(島田支局・池田悠太郎)

①生徒は町の総合計画の進捗状況を何から分析したのか。

②児童はどんなテーマで提言案を考えたのか。

③見出しの口に入る記事の内容にふさわしい見出しを考え、12字以内で書きなさい(句読点は付けない)。


④記事のような取り組みには、どんな効果が期待できるか。あなたの考えを30字以内で書きなさい(句読点を含む)。


年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏  
(中学校~高校/社会、総合)



Newspaper in Education

# 静岡新聞で学ぼう

解答例



2021年 12月2日朝刊中部版

記事を読んで、問いに答えなさい。

## 川根高と中川根第一小 生徒・児童



町長に提言する政策案について協議する生徒＝川根高

### 本番へ最終調整

川根高からは1年生39人が参加した。生徒は第2次町総合計画や広報誌、町議会会議録に目を通し、総合計画(2017〜26年)の進捗(しんちよく)状況を分析した。コロナ禍で目標指数を達成するには今後、どのような工夫が必要か。生活者の視点から政策を考えた。中川根第一小の3年生8人は、人口減少阻止に向けた提言案をまとめた。

川根高の生徒は総合計画の教育文化、健康福祉などの計6分野から班ごとに興味のあるテーマを選出した。テーマへの理解を深めるため、授業で携帯電話の使用を初めて許可した。学校の通信環境を利用して、調べ学習の効率を図った。

### 8日、町長に政策案提言

「私たちの声を行政に届けよう」。川根本町の川根高と中川根第一小の生徒・児童が今後のまちづくりに取り入れてほしい政策の立案に10月から取り組んでいる。同月に就任した團田靖邦町長に対して、8日に授業でまとめた案を提言する。

## 「私たちの声を町政に」

11月下旬の授業では、各班が本書に向けて最終調整に入った。グループの班長を務める宮木優多さん(16)は「私たちの視点で疑問点を調べて、新たに分かった点もある。行政のみならず自分たちの思いが届けよう最善の準備をしたい」と力を込めた。(島田支局・池田悠太郎)

①生徒は町の総合計画の進捗状況を何から分析したのか。

第2次町総合計画、広報誌、町議会会議録

②児童はどんなテーマで提言案を考えたのか。

人口減少阻止(に向けた提言案)

③見出しの口に入る記事の内容にふさわしい見出しを考え、12字以内で書きなさい(句読点は付けない)。

(例)私たちの声を町政に(9字)  
行政に思いを届ける(9字)  
まちづくりに取り入れて(11字) など

④記事のような取り組みには、どんな効果が期待できるか。あなたの考えを30字以内で書きなさい(句読点を含む)。

(例)生徒や児童の視点から考えることが政策立案の参考になるだろう。(30字)  
(例)子どもたちがまちづくりへの関心を高めるきっかけとなるだろう。(30字) など

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(中学校～高校/社会、総合)